

令和5年6月定例会

議案説明資料  
予算に関する説明書  
(令和5年度6月補正予算等関係)

教育委員会

\* トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

令和5年6月定例会 議案説明資料目次

教育委員会

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件名	課名等	頁
第2号	令和5年度鳥取県一般会計補正予算(第2号)		
	1 補正予算説明資料	(総括表) 教育環境課 教育センター 小中学校課 特別支援教育課 高等学校課 図書館 美術館整備課 博物館 体育保健課	3 4~7 8~12 13~16 17 18~19 20 21~22 23 24
	2 歳入歳出事項別明細書		25~28
	3 節の明細		29
	4 債務負担行為に関する調書	教育環境課ほか	30~31

【予算関係以外】

(議案)

議案番号	件名	課名等	頁
第17号	財産を無償で貸し付けること(鳥取県学生寮用地)について	人権教育課	32

(報告)

報告番号	件名	課名等	頁
第1号	令和4年度鳥取県一般会計継続費繰越計算書について	教育環境課 小中学校課 社会教育課	33
第2号	令和4年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書について	教育環境課 教育センター 社会教育課 体育保健課	34
第10号	長期継続契約の締結状況について	教育センター	35

議案説明資料総括表

教育委員会(単位:千円)

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(一般会計)					<5,000>			
教育環境課	2,704,563	367,724	3,072,287	289,820	10,000		67,904	
教育センター	1,138,729	303,337	1,442,066	6,072	<114,300> 251,000		46,265	
小中学校課	239,612	50,131	289,743	5,375		100	44,656	
特別支援教育課	419,810	5,986	425,796				5,986	
高等学校課	1,414,759	15,315	1,430,074	1,633			13,682	
図書館	513,637	21,485	535,122	2,420	<7,500> 15,000		4,065	
美術館整備課	736,095	391,673	1,127,768	375,843			15,830	
博物館	212,033	33,330	245,363				33,330	
体育保健課	437,531	17,974	455,505				17,974	
合計	60,762,181	1,206,955	61,969,136	681,163	<126,800> 276,000	100	249,692	県費負担 376,492

(注) 起債の上段<>書きは交付税措置額を除いた金額である。

県費負担額は起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

(主な事業)

教育センター	(新) 学習端末を活用した不登校未然防止対策事業 (新) とっとり教育DX推進事業
小中学校課	(新) DXを駆使した学力向上事業 (新) ALT等を活用した英語によるコミュニケーション能力向上事業
高等学校課	(新) 地域と取り組む高校学生寮等整備事業
美術館整備課	(新) 県立美術館利用者20万人達成プロジェクト事業 [債務負担行為] 県立美術館利用者20万人達成プロジェクト事業
博物館	(新) 県立博物館改修整備検討事業 [債務負担行為] 県立博物館改修整備検討事業
体育保健課	令和7年度全国高等学校総合体育大会開催事業

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

2目 事務局費

教育環境課（内線：7698）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県立学校光熱費・物価高対策事業	0	289,820	289,820	289,820				
トータルコスト	0	290,600	290,600	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	支払等会計手続き				

事業内容の説明

【「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」充当事業】

### 1 事業の目的、概要

県立学校の運営や実習に要する経費のうち、物価高騰の影響を大きく受ける光熱費や飼肥料代等について措置し、安定した教育環境を確保する。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

事業内容	項目	予算額
県立学校光熱費	電気代	263,094
	ガス代	13,623
	燃料費	9,133
実習に要する経費	飼肥料費	2,695
	原材料費	845
	賄材料費	430
合計		289,820

### 3 事業目標・取組状況・改善点

県立学校において、光熱費・物価高騰の状況にあっても適切な空調管理を行えるよう予算措置を行い、衛生管理と学習環境の両立を図るとともに、農業実習・航海実習を実施する学校に対して必要な実習経費を予算措置し、実習の質の維持を図る。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

6目 教育財産管理費

教育環境課（内線：7913）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
教育施設営繕費	1,325,992	54,841	1,380,833				54,841	
トータルコスト	1,399,039	55,621	1,454,660	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	10.0人	0.1人	10.1人	委託・工事内容の調整 支払等会計手続				

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

長寿命化計画以外の大規模営繕のうち、早急に実施が必要な県立学校の防球フェンスの撤去・新設工事を行う。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

事業内容	予算額
米子東高等学校 第三グラウンド防球フェンス撤去新設工事	54,841

### 3 事業目標・取組状況・改善点

< 事業目標 >

県立学校の施設について修繕等を行うことで、教育施設としてふさわしい環境となるように努める。また、社会教育施設の利用者の利便性向上や建物の維持管理のために必要な修繕を行う。

< 取組状況・改善点 >

施設設備の改修工事の適正な執行と計画的な施設修繕等、教育環境の改善を進めている。また、令和2年度に作成した長寿命化計画（個別施設計画）に基づき、建物の長寿命化、改修経費の平準化を目的として、効果的な保全を実施している。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

教育環境課（内線：7913）

6目 教育財産管理費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)教育施設等における省エネルギー型設備導入事業費	0	11,348	11,348		<5,000> 10,000		1,348	県費負担 6,348
トータルコスト	0	12,128	12,128	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	県有施設への省エネルギー型設備の導入				

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

県有施設の環境負荷の低減と管理経費の節減を行うため、省エネルギー型設備の導入を図る。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
実施設計費	・高等学校専門教科教室等LED化（県立高等学校12校） ・社会教育施設LED化（大山青年の家）	11,348

### 3 事業目標・取組状況・改善点

< 事業目標 >

県立学校及び社会教育施設の照明のLED化を推進し、環境負荷の低減と管理経費の節減に努める。

< 取組状況・改善点 >

県立学校及び社会教育施設の照明器具のLED化を順次行っており、LED誘導灯の導入、県立高校の普通教室等にLED照明の導入を行った。

- ・県立学校事務室（平成25年～28年）
- ・県立学校・社会教育施設誘導灯（平成23年～令和2年）
- ・県立高校普通教室等（平成28年～令和元年）
- ・特別支援学校普通教室等LED化（令和2年～令和4年）

（注）起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

4項 高等学校費

3目 施設設備整備費

教育環境課 (内線: 7913)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
教育実習設備整備費	(債務負担行為) 1,805 14,508	(債務負担行為) 2,214 11,715	(債務負担行為) 4,019 26,223				(債務負担行為) 2,214 11,715	
トータルコスト	16,067	12,495	28,562	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.2人	0.1人	0.3人	購入物品の仕様検討・調整、予算配分・執行管理事務				

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

県立学校において、実践的な技術・技能を持った生徒を育成するための産業教育・実習等に必要な設備や普通教科の授業等に必要の実習設備及び管理的実習設備の整備を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

学校名	整備内容	予算額
智頭農林高等学校	恒温恒湿庫 (1台)	7,535
	恒温高湿冷蔵庫 (1台)	4,180
合計		11,715

<債務負担行為の設定>

智頭農林高等学校の農業実習で使用する恒温恒湿庫及び恒温高湿冷蔵庫を新規整備するに当たり、保守点検業務の複数年契約を行う。

(単位: 千円)

区分	年度	予算額(限度額)
恒温恒湿庫及び恒温高湿冷蔵庫保守点検業務	令和6年度から令和11年度まで	2,214

3 事業目標・取組状況・改善点

<事業目標>

各校の特色を生かした産業教育・実習等に必要な設備を整備することで、実践的な技術・技能を持った生徒の育成につなげる。

<取組状況・改善点>

県立学校の実験・実習設備の新規整備や更新を行うことで、学校における実習が円滑に進められ、様々な技術が身につく、将来の進路選択の幅を広げている。

# 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

教育センター（電話：0857-28-2323）

2目 事務局費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為] ICT環境整備事業	〔債務負担行為〕 549,005 1,014,572	〔債務負担行為〕 28,072 0	〔債務負担行為〕 577,077 1,014,572				〔債務負担行為〕 28,072 0	
トータルコスト	1,054,337	780	1,055,117	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	5.1人	0.1人	5.2人	契約事務等				

## 事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

県立学校に整備した情報機器等の機器の更新及び今年度新設されるまなびの森学園（夜間中学）の機器整備を行う。複数年での賃貸借契約を行うため、債務負担行為を設定する。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	債務負担行為期間	予算額
琴の浦高等特別支援学校の液晶プロジェクター・電子黒板の更新	令和6年度から 令和8年度まで	24,053
まなびの森学園（夜間中学）の液晶プロジェクターの整備	令和6年度から 令和8年度まで	4,019
合計		28,072

### 3 事業目標・取組状況・改善点

#### <事業目標>

児童・生徒がICTを基盤とした先端技術等を効果的に活用できるよう、情報機器の整備や安定したネットワーク環境の整備を図る。

#### <取組状況・改善点>

学校のICT環境整備は、国が「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（2018～2022年度）」で示す水準を目標に進めてきた。「GIGAスクール構想」により児童・生徒が1人1台端末を利用した学習が進むことから、ネットワーク機器やインターネット回線の増強、教職員PCのハイスペック端末導入等、「GIGAスクール構想」実現のための環境整備を令和4年度に実施した。

令和5年度においては、段階的に指導者用端末の整備を進めるほか、ネットワークの保守運用を行い、安定的な接続環境を継続して確保出来るよう取組を進めるとともに、必要な機器整備を進める。

※GIGAスクール構想：児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を全国の学校現場で持続的に実現させる構想。GIGAはGlobal and Innovation Gateway for Allの略。



## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

8目 教育センター費

教育センター（電話：0857-28-2321）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
教育センター管理運営費	23,344	216,566	239,910		<97,500> 195,000		21,566	県費負担 119,066
トータルコスト	30,896	217,346	248,242	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	1.6人	0.1人	1.7人	施工業者との調整				

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

長寿命化計画に基づく施設改修として、本館の外壁・建具改修工事及び教育相談棟の外壁改修工事を行う。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
長寿命化計画に基づく施設改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本館の外壁・建具改修工事及び教育相談棟の外壁改修工事</li> <li>・上記工事に係る工事監理委託</li> </ul>	216,566

### 3 事業目標・取組状況・改善点

<事業目標>

教育センターの運営及び施設設備の維持管理を行う。

<取組状況・改善点>

施設の老朽化等に伴い必要に応じた管理運営を行っているが、引き続き適切に施設設備を維持管理し、職員研修の拠点として、効率的に施設を使用する。

鳥取県教育委員会所管施設長寿命化計画（令和2年度策定）に基づき、令和5年度から7年度にかけて、外壁・建具改修工事、本館屋上防水改修工事及び本館受変電設備改修工事を行う。

（注）起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

8目 教育センター費

教育センター（電話：0857-28-2323）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)学習端末を活用した不登校未然防止対策事業	0	10,705	10,705	5,352			5,353	
トータルコスト	0	11,485	11,485	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	契約事務等				

事業内容の説明

【「デジタル田園都市国家構想推進交付金」充当事業】

### 1 事業の目的、概要

児童生徒が端末から日々入力する各種教育データを効率的に活用し、不登校早期発見や授業改善、働き方改革等への効果を検証し、本県導入に向けた実証研究を行う。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

内容	予算額
不登校の未然防止につなげるため、GIGAスクール構想で整備された児童生徒用端末から日々入力される各種教育データを効果的に活用し、児童生徒の日々の心と体の変化を把握するとともに、早期に児童生徒理解に基づく適切な支援や、環境の構築と学校現場でのテスト運用による効果測定を行い、教育の質的向上に向けた今後の学校教育環境整備に資するモデルを構築する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル校設置：小学校9校、中学校3校、高等学校2校 計14校程度</li> <li>・先行運用しているアプリケーションを鳥取県用にカスタマイズ</li> <li>・児童生徒の自己肯定感等の変化を測定する効果測定テストの実施</li> <li>・プロジェクトチーム（外部有識者等を含む）で効果検証・改善提案</li> <li>・先進県の学校での活用など、先進地域視察</li> <li>・教育データ活用の教育フォーラム開催（研究者の講演）</li> <li>・学習サイトのプロトタイプ（試行版）の構築</li> </ul>	10,705
合計	10,705

### 3 事業目標・取組状況・改善点

<事業目標>

各種教育データを活用することにより、児童生徒の心情を把握、早期支援を行い不登校の未然防止につなげるための環境の構築と効果測定による教育の質的向上に向けた学校教育環境整備のモデルを構築する。

<取組状況>

令和4年度は、児童生徒が体調、心情を入力し、一覧表示できるアプリを小学校2校、中学校1校にモデル的に無償で導入し実証実験を実施している。定期的に情報交換を行い、各学校の実情に合わせてアプリのカスタマイズを行い、児童生徒の心情把握ができる形を模索している。

<改善点>

1人1台端末を活用し、健康観察データを可視化することで、多角的な視点で集団・個人の状況を把握することが可能となり、不登校傾向の早期発見・早期対応、様々な事情で登校できない児童生徒の状況把握、質的、量的な教職員の業務負担軽減について、モデル校を増やし不登校の未然防止につなげる。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

8目 教育センター費

教育センター、小中学校課、高等学校課、特別支援教育課（電話：

0857-28-2323）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) とっとり教育DX推進事業	0	19,306	19,306	720			18,586	
トータルコスト	0	20,086	20,086	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	契約事務等				

### 事業内容の説明

#### 1 事業の目的、概要

GIGAスクール構想が本格的にスタートして3年目となり、鳥取県では令和5年度を「活用充実期」として位置付け、先進的な教育実践を進めるとともに各学校に対するICT活用への支援を充実させ、より効果的な活用を推進する。

#### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	内 容	予算額
とっとりICT活用教育推進事業（拡充） （小中学校）	・教育DX推進員を1名増員し、県内の学校を定期的に巡回し、ICT活用状況を把握、業務改善策について提案する。	1,861
【新規】とっとりリーディングDXスクール推進事業 （小中学校）	・GIGAスクール構想で整備された1人1台端末と高速大容量ネットワークが整備されたことを受け、ICTを活用した先進的な教育に取り組む学校を指定し、効果的な教育実践を創出・モデル化することにより、県内の教育DXを推進する。 ・文部科学省ICT活用教育アドバイザー等で全国的に活躍している有識者を、鳥取県ICT活用教育アドバイザーに委任し、適宜、相談や学校への指導助言を求めることでPBL（プロジェクト型学習）等の先進的な教育を推進する。	659
ICT支援員派遣事業 （増員分） （高等学校・特別支援学校）	・ICT支援員を派遣し、学校を巡回支援、教員のICTを活用した授業の支援及びシステム構築、教員のICT活用能力のスキルアップ等の支援を行う。	16,786
合計		19,306

#### 3 事業目標・取組状況・改善点

##### <事業目標>

1人1台端末環境の更なる利活用促進による教育DXの推進に向け、指定校による効果的な教育実践を創出・モデル化するとともに、県内各校に教育DX推進員、ICT支援員の派遣、鳥取県ICT活用教育アドバイザーによる研修等を実施することにより、ICT環境・授業づくり等の支援及びICT活用指導力の向上を図る。

##### <取組状況>

市町村が配置するICT支援員に対する指導支援や、県立学校にICT支援員等が訪問し、環境面、利活用について支援を行うなど、ICTを効果的に活用し、授業改善を図っている学校がある一方、活用に課題のある学校もあり、各学校に対して更なる支援が必要である。

##### <改善点>

ICTの優れた実践を展開する拠点として中学校区を指定し、1人1台端末とクラウド環境を活用した効果的な教育実践を県内各学校に横展開していく。

また、ICT支援員、教育DX推進員による巡回訪問を拡大させ、状況把握とともに、より利活用が推進されるよう支援を充実させる。

※GIGAスクール構想：児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を全国の学校現場で持続的に実現させる構想。GIGAはGlobal and Innovation Gateway for Allの略。

※教育DX：デジタル技術とデータを活用して、知見の共有と新たな教育価値の創出を目指すもの。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

8目 教育センター費

教育センター（電話：0857-28-2323）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 避難所指定県立学校の無線LANシステム整備事業	0	56,760	56,760		<16,800> 56,000		760	県費負担 17,560
トータルコスト	0	57,540	57,540	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	契約事務等				

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

避難所指定されている県立学校において、避難者の通信手段を確保するため、体育館等で無線LANが利用できる環境を整備する。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
複数箇所（体育館・柔剣道場等）への避難を想定した避難所無線LAN（避難所Wi-Fi）新規設置業務	現在は避難所指定の各校1箇所機器の整備及び運用保守を実施している。 今後、感染症対策等での分散避難を想定する上で、2箇所目以降の場所（体育館等）で同様の環境を実現する。 ・機器の新規調達、設定作業 ・新規配線作業（LAN整備）	56,760

### 3 事業目標・取組状況・改善点

< 事業目標 >

災害時の通信手段を確保し、避難者の利便性の向上を図る。

< 取組状況・改善点 >

令和4年度までに避難所に指定されている22校の県立学校について、各校1箇所の整備が完了し、運用保守を行っている。

今後、感染症対策等での分散避難を想定する上では、現在整備を行っていない体育館、武道館においても2箇所目以降として、同様の環境を実現することが望ましいため、必要となる追加整備を行う。

(注) 起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

4目 教育連絡調整費

小中学校課（内線：7935）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
外国人児童生徒等への日本語指導等支援事業	8,205	5,198	13,403	2,599			2,599	
トータルコスト	9,764	5,978	15,742	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.2人	0.1人	0.3人	市町村への補助金交付事務				

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

母語での支援員や日本語指導支援員の活用による指導体制の構築、多言語翻訳システム等ICTを活用した支援の充実など、多文化共生社会の実現に向けた外国人児童生徒等への日本語指導を含む教育の充実を図る。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
日本語指導補助者等による支援	外国人児童生徒等の学習環境を整備するため、授業等において母語での支援や日本語指導支援員を配置するための経費を補助する。 ・負担割合：国、県、市町村 各1/3 ・補助対象事業者：市町村 ・補助対象経費：外国人児童生徒の授業等での母語での支援、日本語指導支援員の配置に係る人件費等	5,198

### 3 事業目標・取組状況・改善点

<事業目標>

帰国・外国人児童生徒等の受入れや、日本語指導等の支援について、教育委員会、学校それぞれにおける具体的な取組について理解を深めるとともに、情報交換や協議等を通じて互いのネットワークを構築し、帰国・外国人児童生徒等への支援の充実を図る。

<取組状況・改善点>

令和4年度は、鳥取市、境港市、北栄町、琴浦町の4市町で、日本語指導支援員を配置し、日本語指導や学習指導、保護者への支援等を行った。なお、関係市町教育委員会、学校、支援員で情報交換・協議を行う場を設け、指導方針の確認や課題の共有を行い、個々の実態に即した支援を行っている。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

4目 教育連絡調整費

小中学校課（内線：7512）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) ふるさと鳥取 見・聞く・体験 魅力発見・発信推進事業	0	947	947				947	
トータルコスト	0	1,727	1,727	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	関係各所との連絡調整、企画・実施				

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

鳥取県に誇りと愛着を持ち、将来にわたりふるさと鳥取を思い、様々な場面でふるさと鳥取を支えていくことができる児童生徒を育成していく「ふるさとキャリア教育」の一環として、県内の仕事を知り、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができるおしごと体験ツアー等を実施する。また、県内の企業のすばらしい取組やふるさと鳥取のよさをより実感できるよう、児童生徒が見学や体験で得た学びを発信する機会を設ける。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
とっつりのミリオク発見！発信！親子でおしごと体験ツアー	(1) おしごと体験ツアー ・小学校4年生以上の児童とその保護者を対象に、東・中・西部でバスツアーを実施し、ふるさとのおしごとに触れる見学や体験を行う。 (2) ふるさとキャリア教育フェスティバル（仮） ・おしごと体験ツアーに参加した児童による学びの発信、ふるさとキャリア教育CMコンテストの表彰、講演会等を行う。 ・体験ツアー後に児童が作成した成果物やこれまでの県内の学校でのふるさとキャリア教育の取組についての展示を行う。 ・地元企業による簡単な仕事が体験できるブースを設置する。	947

### 3 事業目標・取組状況・改善点

<事業目標>

- ・見学・体験ツアーをすることで、県内に魅力的な企業があることを児童・保護者が知ることができ、そこで得た学びを自由研究等様々な形で広く発信することにより県内企業のすばらしい取組やふるさと鳥取のよさを実感し周知する。
- ・見学・体験によって子どもたち自身が働くことの意味ややりがいを知り、自分の将来について深く考えるきっかけとする。

<取組状況・改善点>

- ・体験をして終わりとせず、そこで得た学びを発信する機会をもつことで、児童生徒の自己有用感・自己効力感を高めるとともに、ふるさとキャリア教育の趣旨を周知し、県民一体となってふるさとキャリア教育を推進していく気運の醸成を図る。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

4目 教育連絡調整費

小中学校課、高等学校課、教育センター（内線：7947）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）DXを駆使した学力向上事業	0	28,044	28,044	2,776			25,268	
トータルコスト	0	28,824	28,824	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	関係部署との連絡調整、支払等会計手続				

### 事業内容の説明

#### 1 事業の目的、概要

令和6年度以降の全国学力・学習状況調査のCBT化への対応を目指すとともに、デジタル教科書の活用等をはじめとする教育DXを市町村（学校組合）教育委員会と連携し推進する。

また、多様で質の高い教育を展開し、STEAM教育等探究的な学習を充実させるため、遠隔授業の研究を行うとともに、統合型教育ポータルサイトの教育コンテンツの充実等を図る。

#### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
DXを駆使した学力向上事業	令和6年度以降の全国学力・学習状況調査等のCBT（※1）化への対応を目指し、全学校小学4年生から中学3年生までを対象に、接続確認調査等を実施し、学校のネットワーク状況等を市町村教育委員会と共有する。また、接続確認調査後、希望市町村の小学5年生と中学2年生を対象にCBTプレ調査を実施する。	16,843
遠隔授業の研究	生徒の進路希望等に応じた多様な教科・科目設定の充実を図るため、県内のどの地域の校種の学校においても、多様で質の高い教育を展開するための研究を行う。 ・遠隔授業用の設備整備 ・先進的な自治体の視察 ・研究会の開催	2,568
統合型教育ポータルサイトによる学びのSTEAM化事業	別途構築の「統合型教育ポータルサイト」や、学校図書館等の機能充実により、STEAM教育（※2）等探究的な学習の環境を充実させる。 ・統合型教育ポータルサイトの教育コンテンツの充実 ・ポータルサイト活用につながるSTEAM Lab（※3）の機材整備（県立学校2校） ・推進会議（外部有識者等を含む）で効果検証・改善提案 ・教育コンテンツ整備で、個別最適な学習環境提供	8,633
合計		28,044

※1 CBT (Computer Based Testing) : コンピュータ使用型調査

※2 STEAM教育: Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学)、Mathematics (数学) 及び Arts (人文科学・リベラルアーツ) の領域を総合的に学び、思考力や創造力、表現力を育む学習法

※3 STEAM Lab: STEAM教育の拠点となる、高性能パソコン、大型モニター、3Dプリンタ等を整備した部屋

#### 3 事業目標・取組状況・改善点

##### <事業目標>

令和6年度以降の全国学力・学習状況調査のCBT化への対応を目指す。

また、多様で質の高い教育を展開し、統合型教育ポータルサイトの教育コンテンツの充実や遠隔授業の研究によるSTEAM教育等探究的な学習の推進を図る。

##### <取組状況・改善点>

1人1台端末を活用した教育活動の推進を図るなど、教育コンテンツ、教育環境の整備等により、教育活動におけるデジタルデータの有効活用や質の高い教育を推進している。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

5目 教育振興費

小中学校課、高等学校課（内線：7959）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 〈雑入〉	一般財源	
(新)ALT等を活用した英語によるコミュニケーション能力向上事業	0	15,942	15,942			100	15,842	
トータルコスト	0	16,722	16,722	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	連絡調整、企画・実施				

### 事業内容の説明

#### 1 事業の目的、概要

全国トップクラスの配置数であるALTを活用した授業づくりやALT等のネイティブスピーカーと実際に英語を使ってコミュニケーションする機会を創出することで、児童生徒の英語学習への意欲付けを図るとともに、英語によるコミュニケーション能力及び発信力の向上を図る。

#### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
ALTと学ぼうコミュニケーション事業	・ALTを活用し、日常から英語に触れる機会を創出している事例（パフォーマンステストや異文化理解等）の教材を作成し、周知・展開する。	1,000
小学生のための1DAYイングリッシュ ※小学3～6年生対象	・小学生が外国人講師やALT等のネイティブスピーカーと英語でコミュニケーションを図りながら、様々な体験活動を通して英語に親しむ1日イベントを開催する。	3,060
ネイティブスピーカーと過ごす中高生合同の英語での発信力養成キャンプ	・中学校及び高等学校の生徒が、3日間にわたり目的別のレッスンを受講し、外部講師やALT等のネイティブスピーカーの支援を受けて、英語のスピーキング力を高める。	3,042
ネイティブスピーカーとのオンラインスピーキング ※中学1～3年生対象	・県内公立中学校の1～3年生全生徒を対象に、外国人講師とマンツーマンでのオンライン英会話レッスン（教科書準拠のプログラム）を活用し、各自自治体と連携して中学生の「話すこと」の力を伸ばす取組を推進する。 (市町が実施する事業の経費を補助する。補助率1/2)	6,000
高校生海外交流促進事業	・韓国江原道国際教育院が開催するフォーラムに高校生及び引率教諭を派遣し、英語による発表等を行う。（2校10名、引率2名） ・英語学習の総合的な成果発表の場として鳥取県英語弁論大会を開催する。 ・英語弁論大会優秀者をニュージーランドに派遣し、コミュニケーション能力を高める。 ・日本語を学ぶ海外の高校生を県内高校に受け入れ、国際的視野の涵養を図る。	2,840
合計		15,942

#### 3 事業目標・取組状況・改善点

##### <事業目標>

考えや情報を英語で効果的に伝えることができるよう、「話すこと」の技能を高めるとともに、主体的に英語でコミュニケーションを図ろうとする人材を育成する。

##### <取組状況・改善点>

○県内全公立学校の小学6年生（希望者）に英検ESG、中学1～3年生（全生徒）に英検IBA（中学1・2年生：2技能型、3年生：4技能型）を年1回受験する機会を提供することで、外部試験による客観的な評価指標を基に、個々の生徒及び学級や学年の英語力の伸びを把握し、データを活用した授業改善ができるようにする。

・外部試験（英検IBA、ESG）を活用した児童生徒の英語力向上事業（R5～）

・英語力向上事業（中学2年生：英検IBA 2技能型）（R2～R4）

○「鳥取発！グローバルチャレンジ事業」を見直し、今後益々重要となる英語の「話すこと」の技能や、主体的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する機会を、できるだけ多くの生徒に提供する。

・ニュージーランドクライストチャーチ高校生架け橋プロジェクト（H29～）

・鳥取県高校生英語弁論大会優秀者派遣事業（H28～）

・鳥取県高校生英語弁論大会出場者数の適正化及び特別賞の設定認定（R3）

・高校生海外留学・海外体験説明会のオンライン開催（R3）



## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

5目 教育振興費

特別支援教育課（内線：7598）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)鳥取県特別支援教育推進計画スタートアップ事業	0	5,986	5,986				5,986	
トータルコスト	0	13,783	13,783	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.0人	1.0人	1.0人	関係各所との連絡調整・企画・実施				

### 事業内容の説明

#### 1 事業の目的、概要

特別支援教育を取り巻く状況の変化や新たな課題に適切に対応するため、全県的、中長期的な視点に立ち、計画的に特別支援教育を推進する。

##### 【推進計画の4つの柱】

- 1 切れ目ない支援体制の構築と特別支援教育の充実
- 2 社会や幼児児童生徒の実態の変化に応じた今後の特別支援学校における教育の充実
- 3 特別支援教育に関する教職員の専門性向上と福祉・医療等の連携充実
- 4 共生社会の実現を目指した特別支援教育の推進

#### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
全ての教職員に求められる特別支援教育に関する専門性向上事業（柱1・2・3）	(1)全ての教職員が特別支援教育に関する知識を得ることができるオンデマンドによる研修の実施 (2)実践から学ぶ、初任から管理職まで、特別支援教育に係る資質を育成するための研修実施 (3)「全ての児童生徒にとって分かりやすい」ユニバーサルデザインの授業づくりを推進するための、教室環境整備、授業づくりの工夫、配慮等を掲載したリーフレットの作成 (4)LD等専門員、通級指導教室担当者の専門性の確保及び向上を図るための研修の充実	2,919
医療的ケア児童教育支援体制充実事業（柱2・3）	(1)県内学校への医療的ケアアドバイザー派遣事業 (2)学校における高度な医療的ケアに関する実技研修会の開催 (3)医療的ケア児を始めとする特別支援学校へ通学する児童生徒の通学支援強化 ※「鳥取県立特別支援学校児童生徒通学支援に対する交付金」の拡充（車両補助を新設）	2,293
病弱教育推進事業（柱1・2・3）	鳥取養護学校を病弱教育の推進校に指定し、病弱教育に関する教職員の専門性を高めるとともに、その成果を県内の病弱教育に還元する。	774
特別支援教育の在り方検討事業（柱2）	(1)「特別支援教育の在り方」の検討 (2)特別支援学校の魅力・特色の充実と情報発信	-
その他の関連する事業	・特別支援教育専門性向上事業(柱1・2・3) ・切れ目ない支援体制充実事業(柱1・2・3) ・手話で学ぶ教育環境整備事業(柱4) ・共生社会をめざす文化芸術・スポーツ活動推進事業(柱2・4) ・特別支援教育充実事業(柱1・3)(高等学校課事業)	別事業 予算で 実施中
合計		5,986

#### 3 事業目標・取組状況・改善点

##### <事業目標>

- ・障がいのある子どもの学びの場の整備、特別支援教育を担う教職員の専門性向上を行う。

##### <取組状況・改善点>

- ・小中学校等の教職員を大学に派遣し、発達障害に携わる教職員を養成し、発達障がいのある又は可能性のある児童生徒についての相談活動や、通級による指導を実施する。
- ・特別支援教育の専門性向上を図るため、特別支援学校教諭免許取得のための認定講習を開催する。
- ・ICTや外部人材の活用を行いながら、推進計画の実現に向けて取り組んでいく。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

4目 教育連絡調整費

高等学校課 (内線: 7517)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) つながるひろがる高校魅力充実事業	0	8,235	8,235	1,633			6,602	
トータルコスト	0	9,015	9,015	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	イベント企画・運営、コミュニティ・スクール運営支援				

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

生徒数の減少が進む主に中山間地域の高校について、地域と連携しながらそれぞれの魅力・特色の充実、向上を図ることで、県内外からの入学生を増加させ、学校・地域の活性化を図る。

また、専門高校の魅力を発信し、専門高校への入学者を増加させるとともに、地域産業の担い手を育成する。

### 2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	細事業名	内容	予算額
中山間地域の高校の魅力化	中山間地域高校魅力化フォーラムの開催	特に生徒数の減少が進む中山間地域の高校について、魅力化に向けた地域、学校それぞれの役割を再確認し、地域全体での取組をさらに深める。学校と地域が互いに連携し、魅力と活力のある学校、地域づくりについて考える。	1,000
専門高校の魅力化	専門高校魅力発信フェアの開催	専門高校の魅力を中学生、保護者等に伝えることにより、専門高校への入学者数を増やし、将来の産業人材の育成を図る。	1,400
	専門高校魅力発信	専門高校の学習内容等、魅力を伝える動画を制作し、中学生、保護者、中学校教員等へのPRに活用する。	935
その他	地域と学校をつなぐ地域住民への支援	地域住民の参画により、地域総がかりで地域の特色を生かしながら魅力ある学校づくりを推進するため、地域住民の学校活動への協力に対して謝金を支払う。(1/3国庫)	4,900
合計			8,235

### 3 事業目標・取組状況・改善点

<事業目標>

- ・県内中学校卒業生数が減少する中、地域と連携しながら主に中山間地域の県立高校の魅力化・特色化を図り、県内外からの入学生を増加させ、学校の規模を維持し、学校・地域の活性化を図る。
- ・普通科志向が続く中、地域の基幹作業の維持、産業人材確保のため、専門高校の魅力を伝え、専門高校の入学生を増加させる。

<取組状況・改善点>

- ・中山間地域の小規模県立高校を中心に具体的な魅力化策を検討し、実践(スマート農業、活動拠点における地域と連携した活動など)したほか、人気ラジオ番組を活用した全国への高校の魅力発信、県外からの生徒の住環境の整備に取り組んできた。
- ・地域にあった方法で、県外生徒の受入環境を整備していくことが必要であり、地元自治体や同窓会等との連携により住環境を整備した事例もある。
- ・令和4年度に全県立高校へのコミュニティ・スクール導入を完了した。各学校、地域において、それぞれの地域の特性を活かした地域学校協働活動を実施することで、学校と地域の活性化を図るための取組を進めている。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

4目 教育連絡調整費

高等学校課 (内線: 7517)

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 地域と取り組む高校学生寮等整備事業	0	7,080	7,080				7,080	
トータルコスト	0	7,860	7,860	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	補助金等各種事務手続き				

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

地元自治体等、地域と協働して県外生徒等を受け入れるための住環境を整備することで、県立高校への入学者を増加させ学校規模を維持するとともに、学校、地域の魅力化、活性化を図る。

### 2 主な事業内容

(単位: 千円)

区分	内容	予算額
地元との連携による高校学生寮の整備、運営等住環境整備	県と地元市町村で連携し、県立高校学生寮等の整備・運営等住環境を整備する（整備、運営経費は県と地元市町村が原則同額を負担）。 （1）智頭農林高校の学生寮整備（R6から運営開始予定） （2）新たな学生寮等の検討、整備、運営経費	6,200
県外生徒の募集活動	都市部の中学生・保護者と高校のマッチングイベントに参加し、智頭農林高校の生徒募集活動を行う。	880
合計		7,080

### 3 事業目標・取組状況・改善点

<事業目標>

- ・県内中学校卒業生数が減少する中、地域と連携しながら県外生徒のための住環境を整備し、県内外からの入学者を増加させることで、学校の規模を維持し、学校・地域の活性化を図る。

<取組状況・改善点>

- ・それぞれの地域にあった方法で、県外生徒の受入環境を整備していくことが必要であり、地元自治体や同窓会等との連携により住環境を整備した事例もある。
- ・すでに地域と連携し、県外生のための住環境を整備・運営する地域においては、学校の魅力化と併せて地域活性化を図っている。
- ・平成30年度以降、県外生徒募集活動を通して、県外から多くの生徒が入学した。  
(H30:36人⇒R1:44人⇒R2:46人⇒R3:52人⇒R4:54人⇒R5:59人)
- ・県外から生徒が入学することにより、地域活性化や県内生徒と切磋琢磨するなどの好事例が期待できる。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
2目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）  
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
図書館運営費	461,842	21,485	483,327	2,420	<7,500> 15,000		4,065	県費負担 11,565
トータルコスト	590,384	22,265	612,649	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	22.8人	0.1人	22.9人	図書館資料検索システム改修及び低圧コンデンサ盤更新工事				

### 事業内容の説明

#### 1 事業の目的、概要

令和元年に施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）」に基づき策定した「鳥取県視覚障がい者等の読書環境の整備の推進に関する計画」や「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の趣旨に沿い、誰もが利用しやすい図書館を目指した環境づくりを推進する。アクセシブルな資料として導入する電子書籍を図書館資料と統合的に検索するためのシステム改修を実施する。

また、長寿命化計画に基づき、低圧コンデンサ盤改修工事を行う。

#### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	内容	予算額
電子書籍と図書館資料の統合検索のためのシステム改修	アクセシブルな資料として導入する電子書籍を図書館の資料検索システムにデータ登録し、紙資料・電子書籍をまとめて検索できるシステムに改修する。	4,290
低圧コンデンサ盤改修工事	低圧コンデンサ盤の更新	17,195
合計		21,485

#### 3 事業目標・取組状況・改善点

<事業目標>

○電子書籍と図書館資料の統合検索のためのシステム改修

図書館所蔵資料と電子書籍を同時に検索できるシステムに改修することで、利用者の利便性を向上させる。

○低圧コンデンサ盤改修工事

図書館電気室に設置されている高圧受配電盤のうち、計画更新年数を経過している低圧コンデンサ盤を更新することで、建物の適正な維持管理を行う。

<取組状況・改善点>

長寿命化計画に基づき順次取り組んでいるところであり、低圧コンデンサ盤も計画に沿って更新し、施設の長寿命化を図る。

（注）起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
3目 博物館費

美術館整備課（電話：0858-47-3011）  
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県立美術館整備推進事業	701,375	375,843	1,077,218	375,843				
トータルコスト	716,969	376,623	1,093,592	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	2.0人	0.1人	2.1人	設計・建設業務費用の社会資本整備総合交付金充当額の変更				

### 事業内容の説明

#### 1 事業の目的、概要

令和7年春に開館予定の鳥取県立美術館については、PFI手法により整備及び開館準備業務を進めている。事業者を支払うサービス対価のうち、設計・建設業務に要する費用の一部を社会資本整備総合交付金を充てることとしており、その交付金は令和5年度中に一括払いすることとなっている。この度、交付額が確定したことから、所要額を増額する。

#### 2 主な事業内容

（単位：千円）

項目	金額	備考
①社会資本整備総合交付金内示額	764,089	国土交通省内示
②既予算措置額	388,246	令和5年度当初予算
補正額	375,843	①－②

#### 3 事業目標・取組状況・改善点

##### <事業目標>

令和7年春開館に向けて、PFI事業者と一体となって県民立美術館として開館準備業務を進めるとともに、地元倉吉市から全県展開を図り、県民や関係者の機運醸成を図る。

##### <取組状況・改善点>

令和7年春開館に向けて、県民立美術館を実現するため、県内全域対象に出前説明会を開催するとともに、美術館の目的やコンセプト、アート作品の魅力を発信するキャラバン活動を行っている。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
3目 博物館費

美術館整備課（電話：0858-47-3011）  
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県立美術館利用者20万人達成プロジェクト事業	0	15,830	15,830				15,830	
トータルコスト	0	23,627	23,627	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	1.0人	1.0人	利用者20万人の目標達成に向けた、開館記念展の準備事業及び特色づくりの強化				

### 事業内容の説明

#### 1 事業の目的、概要

県立美術館の利用者20万人の目標達成に向け、開館記念に相応しい大規模な初年度企画展の開催準備とプロモーションを展開し、観光客など来館者を迎えるまちづくりを地域と一体となって創り進めるほか、他の美術館には無い特徴となるアート・ラーニング・ラボ（A. L. L）の機能を強力に構築する。

#### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	内容	金額
開館初年度企画展開催準備等事業	開館年度に相応しい大規模な企画展の開催準備と国内外に向けた効果的なプロモーションを展開する。 ○企画展1 オープニングを飾る開館記念展だからこそ集められる優れた名品による「美の饗宴」とし、アンディ・ウォーホルのほかピカソや江戸絵画等著名作家の「それを見るためにだけでも訪れたい」展示を企画 ○企画展2 (仮称) まんが王国とっりの巨匠展(その一) ※初年度は没後10年にあたる水木しげる先生をテーマにスタート ○企画展3 幅広い層に人気の高い動植物をモチーフにした絵画や工芸作品を「楽園」のように集めて展示（江戸絵画の奇想派作品、モネ、ガレ、ミュシャ等） ○企画展4 国内外のアーティストによる現代アート展 ○企画展5 県立博物館を会場にして開催する美術展	7,150
所蔵作品の活用推進事業	「ブリロの箱」をはじめとするシンボリックな県立美術館所蔵作品の著作権利用許諾などの調整を進め、美術館のある県・まちづくりに使える商品開発やPR素材の作成を進めるとともに、それらを活用した美術館のあるまちづくりに向けた地域活動、地域活性化への支援を行う。	5,000
開館に向けて県民と作る美術館活用プログラム	県民各層（子ども、障がい者、高齢者等）を博物館に招待して美術作品の鑑賞体験を提供することで県立美術館開館への期待値・機運を醸成するとともにアート・ラーニング・ラボ（A. L. L）による鳥取県オリジナルの体験プログラムの構築を進める。	3,680
合計		15,830

#### 【債務負担行為】

（単位：千円）

区分	内容	金額
開館初年度企画展開催準備等事業	美術館開館記念にふさわしい企画展を開催するため、平年ベースより規模が大きく充実した展示内容とするために必要な費用を追加する。 令和6年度：96,251千円、令和7年度：62,830千円	159,081

#### 3 事業目標・取組状況・改善点

##### <事業目標>

県立美術館利用者20万人の目標達成に向け、開館初年度の大規模企画展を実施するために、作品借用を開始するとともに、学芸員や地域と一体となり県立美術館の特色づくりやまちづくりを行う。

##### <取組状況・改善点>

作品借用交渉に向け、企画展全体図の練り上げ及び交渉作品選定を進めるとともに、鳥取県オリジナルの鑑賞を含めた体験プログラム策定に向け、現在、共に創り上げていくための高齢者や障がい者を含めた県民（グループ）を募っている。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費  
6項 社会教育費  
3目 博物館費

博物館（電話：0857-26-8042）  
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県立博物館改修整備検討事業	0	〔債務負担行為〕 25,740 33,330	〔債務負担行為〕 25,740 33,330				〔債務負担行為〕 25,740 33,330	
トータルコスト	0	44,001	44,001	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	2.0人	2.0人	施設、設備の改修等				

### 事業内容の説明

#### 1 事業の目的、概要

平成30年6月に策定した改修整備基本構想で、美術館整備スケジュール等を踏まえながら適当な時期に内容を改めて検討した上で改修するとされていたが、美術館の開館や今後の運営等具体的な形が見えてきたことから、改修のための見直し検討に着手し、「改修整備基本方針」を策定する。

#### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額		
		令和5年度	令和6年度	合計
改修整備基本方針策定	改修整備基本方針の策定に必要な既存建物の調査、改修方針の検討を現有施設の元設計事業者に委託する。（委託期間：令和5年7月から令和6年8月まで） ・劣化及び耐震診断結果（平成27年9月）を踏まえた現地調査 ・建築基準法上の既存不適格部分の把握と改修方針 ・耐震補強計画と利活用計画を調整した改修方針 ・バリアフリー化の改修方針 ・改正省エネ法への対応方針 ・長寿命化（内装/設備）の対応方針 ・工事仮設の対応方針 ・施設改修等における文化庁協議の方針 等	33,330	25,740 (債務負担行為)	59,070

[参考：PFI手法での改修整備の最短スケジュール]

令和5年度	基本方針検討
令和6年度	基本方針策定 導入可能性調査→整備・運営手法の決定 発注準備（アドバイザー業務）
令和7年度	実施方針の公表
令和8年度	事業者決定（事業着手）
令和9年度	改修工事（工事2年、枯らし1年）
令和12年度	リニューアルオープン

#### 3 事業目標・取組状況・改善点

< 事業目標 >

令和12年のリニューアルオープンに向け、令和5、6年度に博物館の現地調査、改修整備基本方針の検討及び策定を行う。

< 取組状況・改善点 >

建築後50年経過に伴う建物の老朽化、耐震力不足、バリアフリー未対応、照明のLED化等を総合的に勘案し、改修を実施する。

## 令和5年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

7項 保健体育費

1目 保健体育総務費

体育保健課（内線：7526）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
令和7年度全国高等学校総合体育大会開催事業	3,509	17,974	21,483				17,974	
トータルコスト	4,289	18,754	23,043	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.1人	0.1人	0.2人	大会開催に向けた各関係団体との連絡調整、準備委員会設立				

事業内容の説明

### 1 事業の目的、概要

令和7年度に中国5県で開催される全国高等学校総合体育大会（全国高校総体）のうち、鳥取県において相撲、ホッケー、自転車（トラック、ロード）、弓道、ウエイトリフティングの5競技を開催するため、令和7年度全国高等学校総合体育大会鳥取県準備委員会を設立し、大会開催に向けての準備を行う。

### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	内容	予算額
活動の広報	大会開催への機運を盛り上げるため、準備委員会事務局の設立に合わせてセレモニーを行うなど、大会の広報を行う。	385
高等学校ホッケー場サブフィールド改修工事等設計業務	高等学校ホッケー場のサブフィールド改修工事及び照明設置工事を行うため、令和5年度中に設計及び地質調査を行う。	12,780
倉吉自転車競技場走路改修設計業務	倉吉自転車競技場のトラックが経年劣化しているため、改修工事に向けて、基本設計を令和5年度中に行う。	4,400
競技用具の整備	競技の運営に必要な備品、消耗品の整備を行う。	409
合計		17,974

### 3 今後の予定

令和5年度 準備委員会設立、各競技専門委員会設立  
 令和6年度 県実行委員会設立、各市町実行委員会設立  
 令和7年度 全国高校総体開催

### 4 事業目標・取組状況・改善点

<事業目標>

大会開催に向けて、鳥取県準備委員会を設立し準備を開始する。

<取組状況・改善点>

年度	内容
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催予定競技の競技団体への説明</li> <li>・開催予定市町へ開催承諾依頼</li> <li>・開催競技団体へのヒアリング</li> </ul>
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国高体連（中国高体連経由）への開催承諾の回答</li> <li>・全国高校総体（四国ブロック）を視察</li> </ul>



令和5年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(教育委員会)

(単位：千円)

款 項 目	10款 教育費											
	補正前	補正額	補正後	1項 教育総務費			2目 事務局費			4目 教育連絡調整費		
				補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
節 別	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報 酬	1,876,735	1,456	1,878,191	407,899	1,456	409,355	380,834		380,834	7,746		7,746
2 給 料	26,197,243		26,197,243	500,446		500,446	500,446		500,446			
3 職 員 手 当 等	15,048,013	111	15,048,124	412,522	111	412,633	412,522		412,522			
4 共 済 費	8,437,355	274	8,437,629	241,796	274	242,070	241,796		241,796			
5 災 害 補 償 費												
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	22,345		22,345	22,345		22,345						
7 報 償 費	125,176	7,385	132,561	85,705	7,205	92,910	1,475		1,475	62,089	5,556	67,645
8 旅 費	455,068	8,166	463,234	215,146	1,826	216,972	22,733		22,733	140,388	33	140,421
費 用 弁 償	74,584	140	74,724	28,782	140	28,922	15,366		15,366	3,149		3,149
普 通 旅 費	327,218	6,040	333,258	147,595		147,595	6,900		6,900	112,447		112,447
特 別 旅 費	53,266	1,986	55,252	38,769	1,686	40,455	467		467	24,792	33	24,825
9 交 際 費	300		300	300		300						
10 需 用 費	935,844	288,975	1,224,819	656,335	288,975	945,310	43,102	288,975	332,077	505,117		505,117
11 役 務 費	265,146	1,176	266,322	189,421	216	189,637	47,574		47,574	77,355		77,355
12 委 託 料	2,120,746	550,829	2,671,575	828,579	118,701	947,280	159,524		159,524	92,174	19,778	111,952
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,171,271	17,648	1,188,919	1,022,055	16,798	1,038,853	804,280		804,280	136,292	6,403	142,695
14 工 事 請 負 費	1,657,374	286,609	1,943,983	1,190,983	269,414	1,460,397			60,950			60,950
15 原 材 料 費	9,700	845	10,545		845	845		845	845			
16 公 有 財 産 購 入 費												
17 備 品 購 入 費	257,174	17,719	274,893	113,777	6,004	119,781	3,171		3,171	104,106	5,456	109,562
負 担 金 、 補 助 金 及 び 交 付 金	1,903,651	25,762	1,929,413	1,526,618	18,953	1,545,571	5		5	1,159,962	12,278	1,172,240
19 扶 助 費	98,731		98,731	98,581		98,581						
20 貸 付 金	1,848		1,848	1,848		1,848						
21 補 償 及 び 補 填 金												
償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料	32,905		32,905	32,905		32,905						
22 投 資 及 び 出 資 金												
23 積 立 金	144,968		144,968	144,968		144,968	144,968		144,968			
24 寄 付 金												
25 公 課 費	372		372	372		372						
26 繰 出 金	216		216	216		216						
予 備 費												
計	60,762,181	1,206,955	61,969,136	7,692,817	730,778	8,423,595	2,762,430	289,820	3,052,250	2,346,179	49,504	2,395,683
財 源												
内 国 庫 支 出 金	10,346,704	681,163	11,027,867	1,261,865	302,900	1,564,765	39,162	289,820	328,982	1,065,053	7,008	1,072,061
地 方 債	1,253,000	276,000	1,529,000	908,000	261,000	1,169,000				54,000		54,000
そ の 他	1,684,271	100	1,684,371	326,718	100	326,818	148,489		148,489	99,448		99,448
一 般 財 源	47,478,206	249,692	47,727,898	5,196,234	166,778	5,363,012	2,574,779		2,574,779	1,127,678	42,496	1,170,174

令和5年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(教育委員会)

(単位：千円)

款 項 目												
										4項 高等学校費		
	5目 教育振興費			6目 教育財産管理費			8目 教育センター費			補正前	補正額	補正後
節 別	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後			
1 報 酬	1,363	28	1,391					1,428	1,428	421,437		421,437
2 給 料										5,967,926		5,967,926
3 職 員 手 当 等									111	111	3,432,018	3,432,018
4 共 済 費									274	274	1,859,808	1,859,808
5 災 害 補 償 費												
6 恩 給 及 び 退 職 年 金												
7 報 償 費	14,891	1,140	16,031				6,294	509	6,803	873		873
8 旅 費	26,110	1,285	27,395	700		700	21,821	508	22,329	17,550		17,550
費 用 弁 償	10,091	92	10,183				3	48	51	14,086		14,086
普 通 旅 費	9,716		9,716	700		700	14,962		14,962	3,464		3,464
特 別 旅 費	6,303	1,193	7,496				6,856	460	7,316			
9 交 際 費												
10 需 用 費	9,066		9,066	86,179		86,179	7,223		7,223	77,183		77,183
11 役 務 費	20,649	216	20,865	1,283		1,283	1,385		1,385	13,773		13,773
12 委 託 料	238,855	12,036	250,891	302,301	11,348	313,649	17,970	75,539	93,509	56,359		56,359
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	25,644		25,644	22,420		22,420	26,110	10,395	36,505	46,707		46,707
14 工 事 請 負 費				1,130,033	54,841	1,184,874			214,573	214,573	90,096	90,096
15 原 材 料 費										9,700		9,700
16 公 有 財 産 購 入 費												
17 備 品 購 入 費	6,000	548	6,548				500		500	10,071	11,715	21,786
18 負 担 金 、 補 助 金 及 び 交 付 金	92,073	6,675	98,748	881		881	755		755	1,674		1,674
19 扶 助 費	98,581		98,581									
20 貸 付 金												
21 補 償 、 補 填 金 及 び 賠 償 金												
22 償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料												
23 投 資 及 び 出 資 金												
24 積 立 金												
25 寄 付 金												
26 公 課 費				372		372						
27 繰 出 金												
予 備 費												
計	533,232	21,928	555,160	1,544,169	66,189	1,610,358	82,058	303,337	385,395	12,005,175	11,715	12,016,890
財 源												
内 国 庫 支 出 金	80,239		80,239				2,095	6,072	8,167	23,080		23,080
地 方 債				852,000	10,000	862,000	2,000	251,000	253,000			
内 そ の 他	1,733	100	1,833	35,511		35,511	7,285		7,285	1,240,203		1,240,203
訳 一 般 財 源	451,260	21,828	473,088	656,658	56,189	712,847	70,678	46,265	116,943	10,741,892	11,715	10,753,607

令和5年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(教育委員会)

(単位:千円)

款 項 目												
				6項 社会教育費								
	3目 施設設備整備費						2目 図書館費			3目 博物館費		
節 別	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報 酬				104,259		104,259	164		164	1,213		1,213
2 給 料				336,251		336,251						
3 職 員 手 当 等				206,178		206,178						
4 共 済 費				126,958		126,958						
5 災 害 補 償 費												
6 恩 給 及 び 退 職 年 金												
7 報 償 費				12,997	180	13,177	1,455		1,455	8,054	180	8,234
8 旅 費				30,039	6,340	36,379	3,579		3,579	14,437	6,340	20,777
費 用 弁 償				7,252		7,252	126		126	1,310		1,310
普 通 旅 費				14,781	6,040	20,821	2,039		2,039	9,014	6,040	15,054
特 別 旅 費				8,006	300	8,306	1,414		1,414	4,113	300	4,413
9 交 際 費												
10 需 用 費	95		95	73,521		73,521	31,685		31,685	37,276		37,276
11 役 務 費	35		35	33,675	960	34,635	13,976		13,976	17,594	960	18,554
12 委 託 料	13,957		13,957	1,012,482	418,963	1,431,445	59,003	4,290	63,293	762,110	414,673	1,176,783
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	9,063		9,063	93,605	850	94,455	85,068		85,068	6,484	850	7,334
14 工 事 請 負 費				376,295	17,195	393,490	241,326	17,195	258,521			
15 原 材 料 費												
16 公 有 財 産 購 入 費												
17 備 品 購 入 費	5,445	11,715	17,160	91,961		91,961	77,250		77,250	12,771		12,771
18 負 担 金 、 補 助 金 及 び 交 付 金				160,198	2,000	162,198	131		131	88,189	2,000	90,189
19 扶 助 費												
20 貸 付 金												
21 補 償 、 補 填 金 及 び 賠 償 金												
22 償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料												
23 投 資 及 び 出 資 金												
24 積 立 金												
25 寄 付 金												
26 公 課 費												
27 繰 出 金												
予 備 費												
計	28,595	11,715	40,310	2,658,419	446,488	3,104,907	513,637	21,485	535,122	948,128	425,003	1,373,131
財 源 内 訳												
国 庫 支 出 金				419,632	378,263	797,895		2,420	2,420	388,247	375,843	764,090
地 方 債				345,000	15,000	360,000	222,000	15,000	237,000			
そ の 他				21,122		21,122	5,799		5,799	14,374		14,374
一 般 財 源	28,595	11,715	40,310	1,872,665	53,225	1,925,890	285,838	4,065	289,903	545,507	49,160	594,667

令和5年度一般会計補正予算(第2号)歳入歳出事項別明細書(教育委員会)

(単位：千円)

款 項 目	7項 保健体育費					
	節 別	補正前	補正額	補正後	1目 保健体育総務費	
					補正前	補正額
1 報 酬	32,461		32,461	32,433		32,433
2 給 料	38,255		38,255	38,255		38,255
3 職 員 手 当 等	28,545		28,545	28,545		28,545
4 共 済 費	13,300		13,300	13,300		13,300
5 災 害 補 償 費						
6 恩 給 及 び 退 職 年 金						
7 報 償 費	13,313		13,313	1,753		1,753
8 旅 費	8,464		8,464	5,521		5,521
費 用 弁 償	1,782		1,782	1,782		1,782
普 通 旅 費	2,403		2,403	2,367		2,367
特 別 旅 費	4,279		4,279	1,372		1,372
9 交 際 費						
10 需 用 費	11,528		11,528	11,522		11,522
11 役 務 費	14,766		14,766	14,753		14,753
12 委 託 料	170,128	13,165	183,293	131,358	13,165	144,523
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,398		1,398	1,363		1,363
14 工 事 請 負 費						
15 原 材 料 費						
16 公 有 財 産 購 入 費						
17 備 品 購 入 費	4,433		4,433	4,433		4,433
18 負 担 金 、 補 助 金 及 び 交 付 金	215,105	4,809	219,914	97,182	4,809	101,991
19 扶 助 費	150		150	150		150
20 貸 付 金						
21 補 償 、 補 填 金 及 び 賠 償 金						
22 償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料						
23 投 資 及 び 出 資 金						
24 積 立 金						
25 寄 付 金						
26 公 課 費						
27 繰 出 金						
予 備 費						
計	551,846	17,974	569,820	380,568	17,974	398,542
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金	73,605		73,605	16,073	16,073
	地 方 債					
	そ の 他	83,375		83,375	72,636	72,636
	一 般 財 源	394,866	17,974	412,840	291,859	17,974

節 の 明 細

項 目		金額 (千円) 等
10 款 教育費		
1 項 教育総務費		
4 目 教育連絡調整費		
負担金、補助 及び交付金	鳥取県帰国・外国人児童生徒に対するきめ細かな支援事業費補助金	5,198
	智頭農林学生寮運営事業補助金	1,200
	自治体と連携した住環境整備費	5,000
	地域みらい留学フェスタ等参加負担金	880
5 目 教育振興費		
報酬	高校生英語弁論大会	3人
負担金、補助 及び交付金	鳥取県ネイティブスピーカーとのオンラインスピーキング支援事業費補助金	6,000
	県立特別支援学校通学支援交付金	675
8 目 教育センター費		
報酬	教育DX推進員	1人
6 項 社会教育費		
3 目 博物館費		
負担金、補助 及び交付金	所蔵作品を活用した地域活性化事業への補助	2,000
7 項 保健体育費		
1 目 保健体育総務費		
負担金、補助 及び交付金	倉吉自転車競技場走路改修設計業務に係る補助	4,400
	競技用具整備費に係る補助	409

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額  
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

追加

事 項	課名	限度額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				備 考	
			期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一 般 財 源		
							国庫支出金	地方債	その他			
令和5年度 県立美術館利用者20 万人達成プロジェクト事 業	美術館整 備課	千円 159,081		千円	令和6年度から 令和7年度まで	159,081	千円	千円	千円	千円	159,081	開館初年度企画 展の充実費
令和5年度 県立博物館改修整備 検討事業	博物館	25,740			令和6年度	25,740					25,740	改修整備基本方 針策定業務

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は  
支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

変更分

事 項	課名	限度額		前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳			備考	
				期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源				一般財源
								国庫支出金	地方債	その他		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
令和5年度 ICT環境整備事業	教育センター	補正前	549,005		令和6年度から 令和13年度まで	549,005				549,005		
		補正	28,072		令和6年度から 令和8年度まで	28,072				28,072	琴の浦高等特別 支援学校の液晶 プロジェクター等 の更新	
		補正後	577,077		令和6年度から 令和13年度まで	577,077				577,077		
令和5年度 教育実習設備整備費	教育環境課	補正前	1,805		令和6年度から 令和12年度まで	1,805				1,805		
		補正	2,214		令和6年度から 令和11年度まで	2,214				2,214	恒温恒湿庫及び 恒温高湿冷蔵庫 の保守点検業務	
		補正後	4,019		令和6年度から 令和12年度まで	4,019				4,019		

条 例 名 等	財産を無償で貸し付けること（鳥取県学生寮用地）について						
提 出 理 由 及 び 概 要	<p>1 提出理由 東京都内に設置する鳥取県男子学生寮の用に供するため、引き続き公益財団法人鳥取県育英会に無償で貸し付けようとするものである。</p> <p>2 概要</p> <p>(1) 財産の内容</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">種類</th> <th style="text-align: center;">所在地</th> <th style="text-align: center;">数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">土地</td> <td>東京都世田谷区成城一丁目 118番217</td> <td style="text-align: center;">1, 259.77平方メートル</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 相手方 鳥取市東町一丁目271番地 公益財団法人鳥取県育英会</p> <p>(3) 貸付期間 令和5年11月1日から令和10年10月31日まで</p> <p>(4) 経緯 昭和63年11月1日から公益財団法人鳥取県育英会に鳥取県男子学生寮の用に供するため無償貸付している。</p>	種類	所在地	数量	土地	東京都世田谷区成城一丁目 118番217	1, 259.77平方メートル
種類	所在地	数量					
土地	東京都世田谷区成城一丁目 118番217	1, 259.77平方メートル					



令和4年度鳥取県一般会計継続費繰越計算書

報告第1号 教育委員会

款	項	事業名	課名	継続費の総額	令和4年度継続費予算現額			支出済額及び 支出見込額	残額	翌年度 通次繰越額	左の財源内訳			
					予算計上額	前年度 通次繰越額	計				繰越金	特定財源		
												国庫支出金	地方債	その他
10 教育費	1 教育総務費	県立夜間中学 スタートアップ事業費	小中学校課	101,583,000	40,633,000		40,633,000	23,970,000	16,663,000	16,663,000	1,663,000		15,000,000	
		鳥取養護学校 エレベーター改修事業費	教育環境課	28,708,000	9,236,000		9,236,000	7,390,000	1,846,000	1,846,000	846,000		1,000,000	
	6 社会教育費	生涯学習センター舞台 照明設備改修事業費	社会教育課	182,912,000	72,760,000		72,760,000	61,020,000	11,740,000	11,740,000	1,740,000		10,000,000	
計				313,203,000	122,629,000		122,629,000	92,380,000	30,249,000	30,249,000	4,249,000		26,000,000	

令和4年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書

報告第2号

教育委員会

款	項	事業名	課名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳					
						既収入 特定財源	未収入特定財源				一般財源
							国庫支出金	分担金及び 負担金	その他	地方債	
10 教育費	1 教育総務費	教育施設営繕費	教育環境課	965,119,000	58,068,000				40,000,000	18,068,000	
		特別支援学校環境整備事業費	教育環境課	6,752,000	6,102,000					6,102,000	
		特別支援学校施設改修等事業費	教育環境課	508,352,000	508,352,000		144,415,000		361,000,000	2,937,000	
		デジタル教育基盤整備事業費	教育センター	261,753,000	261,753,000		130,876,000			130,877,000	
	6 社会教育費	船上山少年自然の家運営費	社会教育課	91,968,000	43,615,000				39,000,000	4,615,000	
	7 保健体育費	県立学校新型コロナウイルス対策衛生用品購入等事業費	体育保健課	20,180,000	20,180,000		10,089,000			10,091,000	
		スクールバス安全装置導入事業費	体育保健課	14,040,000	14,040,000		14,040,000				
計				1,868,164,000	912,110,000		299,420,000		440,000,000	172,690,000	

## 長期継続契約の締結状況について

## [新規契約]

番号	契約所属名	種類	契約対象物品	数量	契約の相手方	契約金額 円	契約期間	設置場所等
1	教育センター	物品 保守	ノートパソコン	1台	鳥取市田島721番地 株式会社エコービジネス	269,841	令和5年5月15日 ～令和9年3月31日	鳥取県教育センター